

加古川西地域のみなさん

日本共産党はどんな時でも市民のみなさんと力をあわせ、要求実現に力を入れてきました

## 地域のみなさんと共同し、「フェニックス病院」として、存続に尽力

2011年4月に加古川市民病院と神鋼加古川病院が経営統合され、「地方独立行政法人加古川市民病院機構」が設立。2016年7月、新たに加古川中央市民病院が開院しました。

宝殿駅近くの地域医療の中核だった加古川市民病院は閉鎖の危機に。「2つの市民病院を守る会」は2011年から署名を開始、全市的な運動となり8年間で35,733筆を集めました。市民の声を受け、市民病院を引き継ぐ医療機関として、フェニックス病院が設立されました。地域のみなさんの「病院残せ」の運動と連帯して、日本共産党は全力を尽くしました。



日本共産党 市議会議員

# 橋本和彦



フェニックス加古川市民病院

### 市民の願いを背を向けた他党派議員

「市民病院存続の運動は加古川西岸だけではなく全市に広がり加古川市民病院（経営統合後は西市民病院）を引き継ぐ医療機関への譲渡が実現しました。

市民の病院残せの要求に日本共産党以外の市議は背を向けました。

## 宝殿駅のエレベーター設置

### 住民の願いと運動に連帯し、実現 2009年4月

宝殿駅のバリアフリー化計画で改札口から駅ホームへのエレベーターの設置（08年11月稼働）はすでに実現していました。

しかし、地上と改札階のエレベーター計画は決まっていませんでした。

日本共産党加古川西地域支部は地域の町内会の賛同も得て、市議会にエレベーター設置推進の請願をしましたが、市議会多数派は理由も示さず不採択にしました。

その後、多くの市民の切実な願いを無視できなくなり、当時の市長は日本共産党市議団に市

として推進すると約束し、実現しました。

また、市民の会と党支部はゾーンバスの要求も合わせて取り組み、かこバスやかこタクシーの実現に道を開きました。



エレベーターが設置された、JR宝殿駅北口

### 日本共産党市議団、橋本和彦の実績

#### 給食 小学校の給食費無償化

26年4月から小学校の給食費無償化が実現しました。党市議団は引き続き中学校給食費の無償化もめざします。

#### 国保 18歳までの均等割を廃止



#### 中学校体育館への設置が実現

引き続き、小学校の体育館にも設置をめざします。

#### 学校トイレに生理用品

市民の請願の声を力にし、小・中学校のトイレに生理用品が置かれるようになりました。

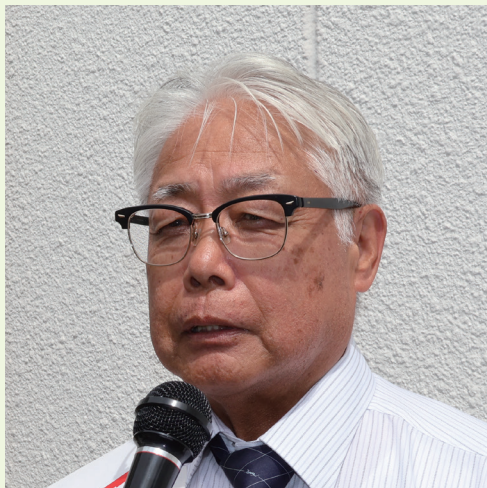
日本共産党

市議会議員

# 橋本和彦

いのち・暮らし最優先の加古川へ

橋本和彦事務所 加古川市別府町本町1丁目3番  
TEL079-436-2482



子育て支援2つのゼロ

## 保育料・中学校給食費の無償化

待機児をなくし、加西市のように0～2歳の保育料も無料にします。  
小学校給食費の無償化を実現しました。今度は中学校給食費も無償化に。

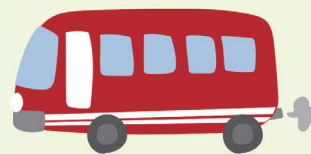
## 加齢性難聴者の補聴器購入助成

認知症予防にもつながる補聴器購入に補助制度を作ります。



## 公共交通の充実を

かこバス・チョイソコかこがわの全市への拡充を  
かこバスは70歳以上は無料に



## 播磨地域臨海道路計画は中止に

介護

介護保険料の負担軽減  
ケア労働者の待遇改善

ばいじん

神戸製鋼のばいじん対策

石炭、鉄鉱石は屋内に置くように

ゴミ

粗大ごみの無料化  
指定ゴミ袋廃止



エアコン

小学校体育館への  
エアコン設置



住宅

住宅リフォーム助成制度の復活



イラン攻撃による物価高から暮らしと営業を守る緊急対策を

医療、食料、交通、物流、建設など国民生活に欠かせない分野での  
調達を確保することを求めます

消費税5%減税 インボイス廃止

Tax the Rich 大企業や富裕層のもうけを賃上げや暮らし応援へ

財源はあります

市の予算  
970.5 億円

(2024 年度  
当初予算)

市積立金  
233億円

(2024 年度決算)